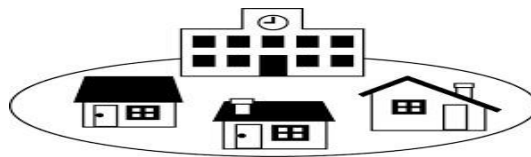


とうせい 小 コミスク便り



令和4年1月27日
1月号

地域未来塾 冬季学習会

1月27日(月)～29日(水)、ふれあい交流館で地域学校協働本部主催による「地域未来塾 冬季学習会」が開かれました。1年生から6年生まで36名の子どもたちが各自宿題や家庭学習に取り組む、わからないところが出てきたら教えてもらっていました。

◆まちの先生◆

- ・中村日出元さん ・大澤賢治さん ・須賀美都江さん ・谷口隆市さん ・倉橋高矢さん
- ・青柳貴登さん ・山田哲平さん ・加藤孝さん ・丸田晋也さん



土曜日開催の「とうせいこや」でも同じような取組をしています。

<参加児童の声>

- ・「先生が優しくわかりやすく教えてくれます。」
- ・「何でも持ってきてもいいので、苦手なところを復習できて良かったです。」
- ・「自分で解けない時に、すぐに教えてもらえるので、とてもいいです。」

毎日のめあて

日	きょう がんばることは 何ですか	できたか?
12月27日(月)	ウインターには、きょうめわらせようにかんがいます。	できた できなかった
日	きょう がんばることは 何ですか	できたか?
12月27日(月)	かろうのドリルを3ページずつこくごさんすうをかんがえる。	できた できなかった

スノーラフティング乗車会



1月15日(土)、ひじり野公園で、東聖小おやじの会主催による「スノーラフティング乗車会」がありました。10時開始の5分前から並び始め、途中途切れることなく12時まで、延べ100名を超える参加がありました。

比較的暖かく天候に恵まれ、前日に降った雪が舞い上がる中、スピードを楽しんでいました。

◆お世話になった「おやじの会」の皆さん◆

- ・島田謹介さん ・小宮谷章さん
- ・時國隆さん ・松井優俊さん

第3回学校運営協議会

1月22日（水）、東聖小学校図書室で第3回学校運営協議会が開かれました。学校教育目標改定、後期学校評価結果、外部評価委員による「本年度の学校運営に関する評価・点検」の熟議等の他、2学期の実施状況報告や今後の活動についての部会の話合いがありました。

学校教育目標改定について



成田光弘 校長

現在の「学校教育目標」が制定されてから二十数年が経過し、その間、数度の学習指導要領の改訂が行われていることから、本協議会でも改定の意見をいただいた。そこで、戦前からの伝統と「夢」という文言を生かしながら「知・徳・体」の育成を目指したものを考案した。

→承認されました。

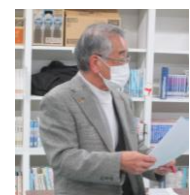
令和3年度学校運営に関する評価・点検について



築瀬耕三
外部評価委員

- ◎全職員で学校経営の方針を共有し、力強く学校教育目標の実現に努めている。
- ◎タブレット活用の授業が常態化しているのは素晴らしい。
- ◎体育授業の工夫、運動や遊びの生活化に努め体力の向上を図っている。
- ◎全教師担任の下、児童の個性を尊重し人間性を育む指導の充実に努めている。
- ◎年2度の評価をPDCAサイクルに位置付け着実な学校運営改善に努めている。
- △小中一貫教育を踏まえ、学校と家庭・地域との共有化を今後に期待する。
- △可能であれば「熟議 in ひがしかぐら」を開催してほしい。
- △小中一貫教育の検証として「中一ギャップ解消」の実情を知りたい。

「地域と学校の連携推進協議会」に参加して 10月19日（火）永山公民館にて、オンライン参加

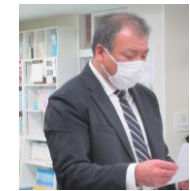


吉澤廣治副会長

上川・宗谷・留萌・オホーツクの地域（Cブロック）からの参加があった。豊富高校、中頓別小学校の取組発表、本町に来町したことのある、大阪府堺市教育委員会・日渡円教育長の講演があった。

地域と学校の連携・協働を推進するためのポイントとして、「地域住民等と目標やビジョンを共有すること」「地域の将来を担う人材を育成し、自立した地域社会の基盤構築を図ること」についての説明があった。

推進部より「次回の活動計画」



後藤昌之部長

次回、「活動経過報告」「令和4年度学校経営方針」「本協議会の総括」の熟議の他、部会で、次年度活動の方向性と今回の続きを話し合いたい。

支援部より「次回の活動計画」



島田謹介部長

- 日程が決定した活動は次の通り
- ・1月15日（土）おやじの会スノーラフティング
 - ・1月27日（木）・28日（金）田んぼの学校お米パーティー
 - ・3月14日（月）同窓会入会式

評価部より「学年末学校評価結果について」



阿部尚子部長

- ・「学習理解」「いじめのない学校」「楽しい学校」が三者共に評価が高く、良い環境の中で学校生活を送っていることが現れている。
- ・三者共に評価の低い項目がなかったのは、全ての大人の努力の賜である。
- ・「読書習慣」については、評価の基準の再考が必要である。
- ・三者で評価が大きく異なる項目は、年度当初に子どもと目標の確認をしておく必要がある。

教育委員会より 2月19日（土）午前中、学校運営協議会委員対象の映画鑑賞と熟議を予定